

## 22 南知多町産業まつり

- 【期 日】 平成 30 年 11 月 4 日(日)9 時～14 時 30 分
- 【会 場】 愛知県知多郡南知多町豊浜漁港
- 【来 場 者】 8,000 人（主催者発表）
- 【内 容】 以下のとおり

南知多町が主催する第 33 回南知多町産業まつりに、昨年に引き続き出展しました。

当日は、地元農協、商工会、岐阜県白川町・八百津町、長野県下諏訪町などから 75 のブースが出展し、早くから賑わいを見せていました。また、イベント中定期的に花苗やおにぎり、リンゴや白川茶の無料配布を行うブースがあり、長蛇の列をつくっていました。会場内ステージでは、地元小学生による金管バンドの演奏やキッズダンス、餅まきなど数々のイベントが時間毎に行われ、イベントに華を添えていました。

木曽広域連合ブースでは、ウォーターコインゲームの他、大桑村役場の御協力をいただき、道の駅大桑の商品を持ち込んで木工製品の販売を行いました。また、同じく大桑村のファーストグリーンにもご協力をいただき、乾燥キノコの販売を行いました。

ウォーターコインゲームでは、最初はなかなかお客様が付かず苦労しましたが、1 度お客様が付くと、地元小学生を中心に多くのお客様が集まってくれました。しかし、降雨の影響からお昼を過ぎたころには会場内は閑散とし始め、100 本用意した当たり用のペットボトルも残ってしまいました（体験者数：48 名）。

物販については、ファーストグリーンのキノコ販売が好評で、地元の主婦を中心に多くの商品が売れていました（売上金：360,000 円）。また、大桑道の駅の木工製品販売についても木製のまな板が予想以上に人気があり、ほぼすべてのまな板が売れていきました（売上金：12,350 円）。

本イベントへの参加を通じて南知多町との交流を始めて 3 年目となり、森林整備啓発や木曽の物産を紹介・販売を通じて PR を行ったほか、イベント中に行われる抽選会の景品として木曽ひのきの箸を利用していただくなどの経済的な効果も生まれてきました。今後は、体験ツアー等の実施による上流域への住民誘致など、新たな事業を展開していくことができればと思います。

☆当日の様子



開会式の様子（南知多町長あいさつ）



ウォーターコインゲームの様子



ファーストグリーン販売の様子



大桑道の駅販売の様子



大桑道の駅商品